

金城支所周辺施設整備事業について

1 事業実施理由

(1) 金城支所庁舎（昭和 35 年建築）の耐震性が低いため。

- ・ 平成 28 年 2 月耐震診断結果：Is 値（構造耐震指標）0.24

※Is 値とは、建物の構造的な耐震性能を評価する指標。Is 値が大きいほど耐震性が高い。

〔Is 値の目安〕

Is 値 0.3 未満：大規模な地震により倒壊や崩壊の危険性が高い。

Is 値 0.3 以上 0.6 未満：大規模な地震により倒壊や崩壊の危険性がある。

Is 値 0.6 以上：大規模な地震に対して倒壊や崩壊の危険性が低い。

(2) 現有施設の有効利用を図るため。

- ・ 金城高齢者生活福祉センター（さんあいホーム）管理棟・デイサービス棟は、令和 2 年 3 月末で通所介護、短期入所事業が廃止されたことにより空きスペースの利活用が懸案事項となっている。

2 事業概要

- (1) 雲城まちづくりセンターを金城高齢者生活福祉センター（さんあいホーム）に移転
- (2) 支所機能をみどりかいかんに移転
- (3) 現支所建物解体・跡地整備

3 総事業費（概算）

- ・ 約 4 億 5,000 万円

4 事業期間

- ・ 令和 5 年度から令和 9 年度までの 5 年間

年 度	事 業 内 容
令和 5 年度	金城高齢者生活福祉センター（さんあいホーム）改修設計
令和 6 年度	金城高齢者生活福祉センター（さんあいホーム）改修、みどりかいかん改修設計、雲城まちづくりセンター移転
令和 7 年度	みどりかいかん改修、現支所建物解体設計、支所機能移転
令和 8 年度	現支所建物解体
令和 9 年度	現支所跡地整備